保存版

姫路市 洪水・土砂災害 ハザードマップ

旭陽 校区版

この洪水・土砂災害ハザードマップは、洪水・土砂災害による被害を予測し、その範囲を地図に示したものです。

洪水については、浸水が想定される区域とその水深の情報を記載しています。お住いの地域を中心に、校区版のマップには河川整備の目標としている降雨（L1：計画規模降雨＝概ね 100 年に 1 回程度起こる降雨）により河川が氾濫した場合の浸水想定区域を表示し、広域版のマップには想定し得る最大規模の降雨（L2：想定最大規模降雨＝概ね 1,000 年に 1 回程度起こる降雨）により河川が氾濫した場合の浸水想定区域を表示しています。

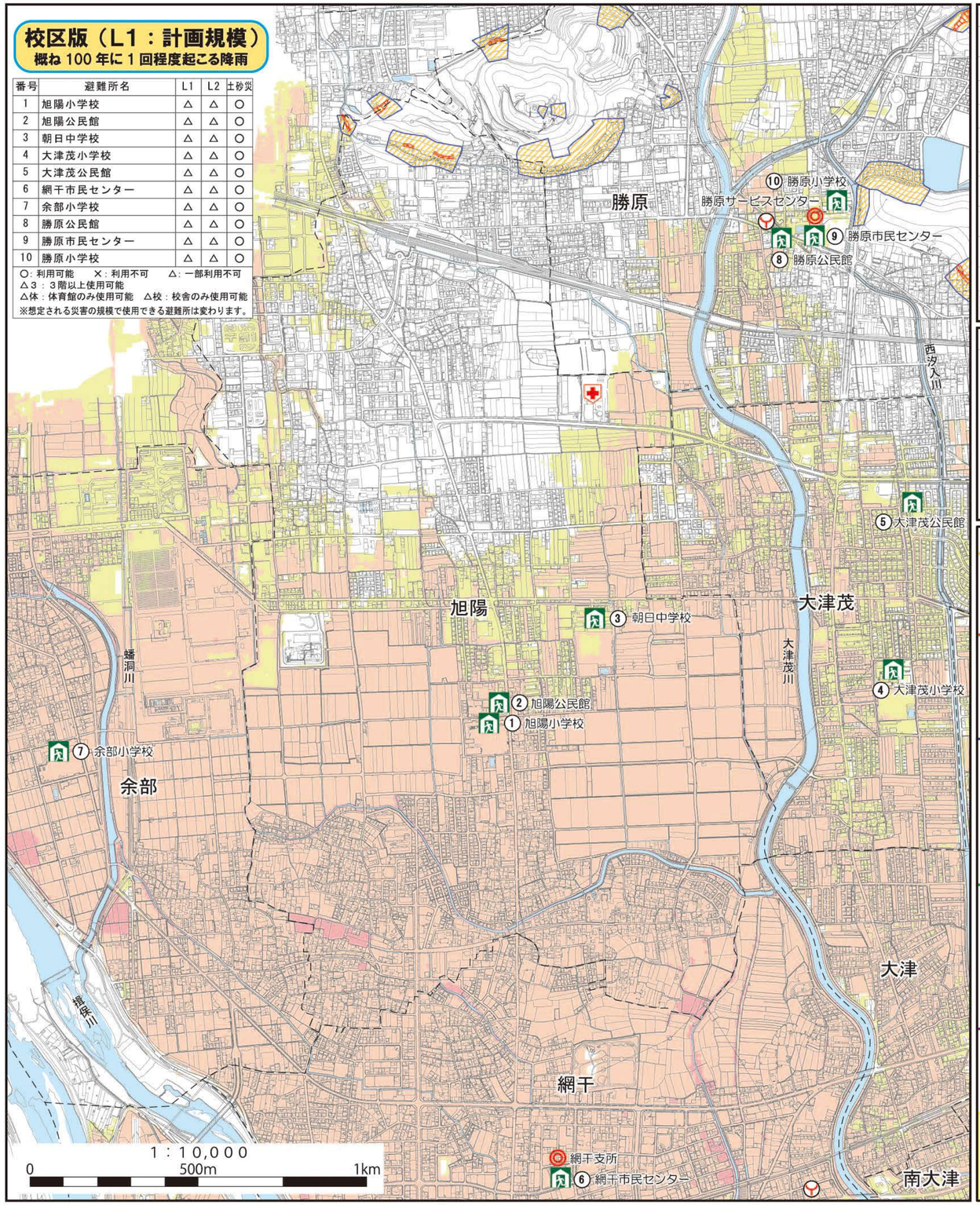
土砂災害については、兵庫県が「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、土砂災害のおそれのある区域を調査し、指定した土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を表示しています。

自宅等の危険度を事前に把握いただき、避難行動に役立ててください。

校区版（L1：計画規模）
概ね 100 年に 1 回程度起こる降雨

番号	避難所名	L1	L2	土砂災
1	旭陽小学校	△	△	○
2	旭陽公民館	△	△	○
3	朝日中学校	△	△	○
4	大津茂小学校	△	△	○
5	大津茂公民館	△	△	○
6	網干市民センター	△	△	○
7	余部小学校	△	△	○
8	勝原公民館	△	△	○
9	勝原市民センター	△	△	○
10	勝原小学校	△	△	○

○：利用可能　×：利用不可　△：一部利用不可
△３：３階以上使用可能
△体：体育館のみ使用可能　△校：校舎のみ使用可能
※想定される災害の規模で使用できる避難所は変わります。



記号について

- 避　難　所
- 市役所・支所・地域事務所
- 警察署
- 消防署
- 病院
- アンダーパス
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 土砂災害警戒区域（土石流）
- 土砂災害特別警戒区域
- 土石流危険渓流
- 家屋倒壊等氾濫想定区域

浸水深について

- 10.0m 以上の浸水が想定される区域
- 5.0m ～ 10.0m 未満の浸水が想定される区域
- 3.0m ～ 5.0m 未満の浸水が想定される区域
- 0.5m ～ 3.0m 未満の浸水が想定される区域
- 0.5m 未満の浸水が想定される区域

【土砂災害警戒区域】

土砂災害が発生した場合、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがある区域

【土砂災害特別警戒区域】

警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域

【急傾斜地の崩壊】

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）により土砂災害のおそれのある区域

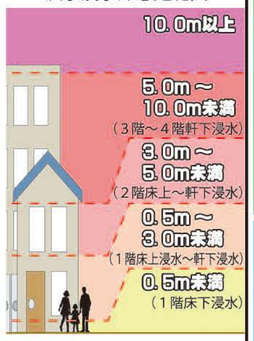
【土石流】

土石流により、土砂災害のおそれのある区域

【家屋倒壊等氾濫想定区域】

近くの堤防が決壊等した場合に、洪水氾濫若しくは河岸侵食によって一般的な建築物が倒壊・流出する危険性が高い区域

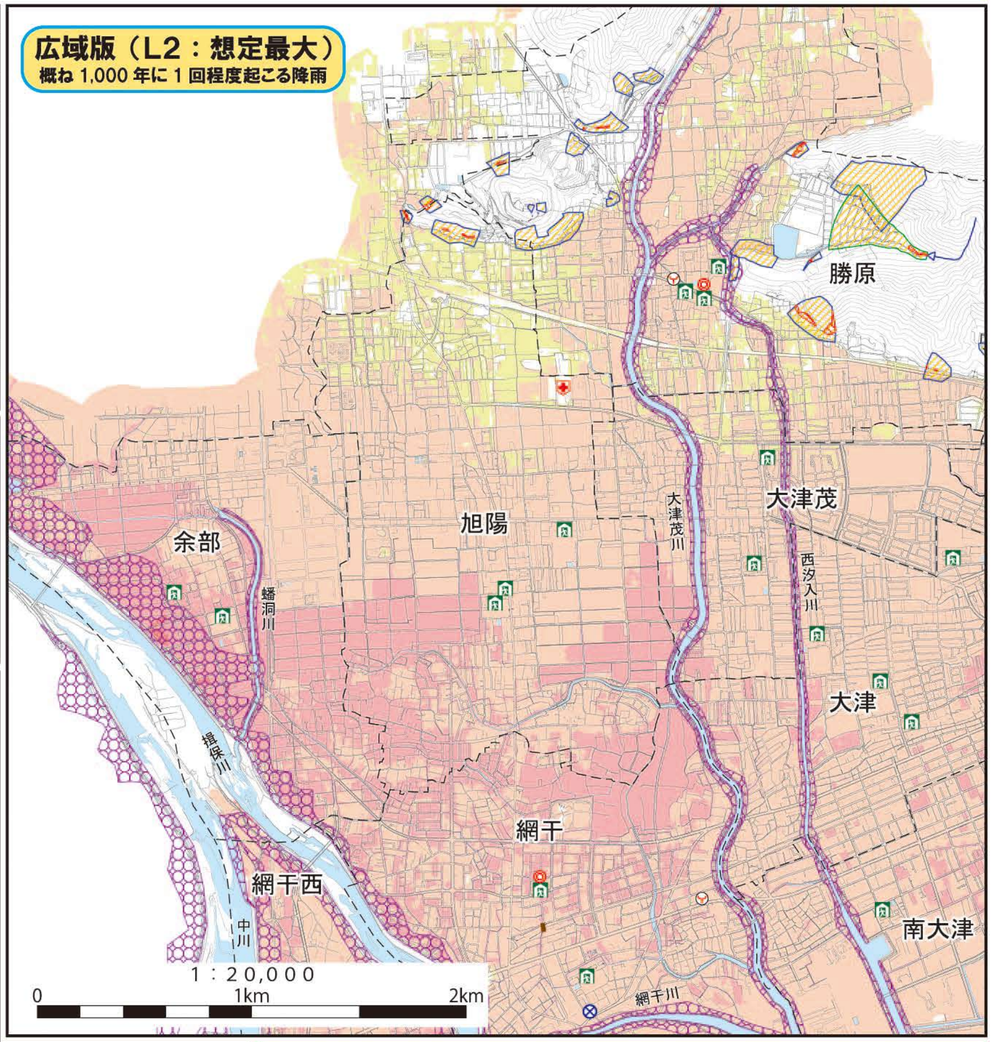
洪水浸水深想定範囲



自宅等が「家屋倒壊等氾濫想定区域」や「土砂災害警戒区域」に含まれる場合は、区域外に避難（水平避難）してください。

それ以外の区域にお住まいの方は、想定される浸水深を考慮し、場合によっては自宅等での安全確保（垂直避難）も可能です。

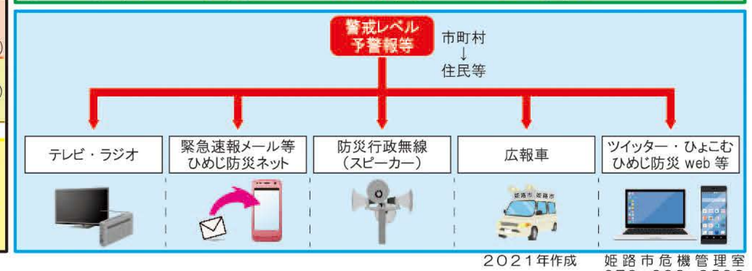
広域版（L2：想定最大）
概ね 1,000 年に 1 回程度起こる降雨



「警戒レベル」を参考に避難をしましょう!!

警戒レベル3，4が発令された地域にお住まいの方は、すみやかに安全な場所に避難しましょう！

- 警戒レベル1：災害への心構えをしましょう。
- 警戒レベル2：避難行動の確認をしましょう。
- 警戒レベル3（高齢者等避難）：高齢者等は避難！ 危険な場所から
- 警戒レベル4（避難指示）：全員避難！ 危険な場所から
- 警戒レベル5（緊急安全確保）：災害発生中！ 命を守る最善の行動を！ たちに



2021年作成　姫路市危機管理室
079-223-9593